

# レファレンスだより 2025年5月号 No.269

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

## ■レファレンス受付件数（2025年2月分）

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
58	1,007	266	190	205
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
287	33	1,212	879	4,137

（開館日 23日 一日平均 179件）

## 今月の特集！

# 鯉のぼり



新緑がまぶしい季節となりました。5月の空には鯉のぼりも泳いでいます。大空を悠然と泳ぐ色鮮やかな姿は私たちの目を楽しませてくれます。最近では住宅事情の変化もあり、小型のものや室内用も増えていますね。今回は鯉のぼりについて調べてみました。

### 鯉のぼりの由来は？

江戸時代には、武家が風習として、菖蒲（尚武）の節句にのぼりや吹き流しを玄関前に並べ立てていました。それに対抗して、江戸中期以降、町人が幟を立てるようになったのが鯉のぼりのはじまりです。現代では化学繊維でつくられたものが多いですが、明治期までは大半が紙製でした。

### なぜ、鯉なのか？

どの魚も飛び越えることができなかった黄河上流の滝を鯉だけが上って竜に化したという中国の竜門伝説の故事によります。この故事により、鯉は立身出世の象徴となりました。

### 参考文献

- 『日本大百科全書 8 け-こうの 2 版』（小学館 1994 年）
- 『鯉のぼり図鑑』（林 直輝／文、日本鯉のぼり協会／編 小学館 2018 年）
- 『子供を祝う端午の節句と雛祭』（是澤 博昭／著 淡交社 2015 年）
- 『歳時の文化事典』（五十嵐 謙吉／著 八坂書房 2006 年）





質問:エレキギターの種類や構造がわかる本が見たい。



回答:エレキギターの種類については①②のカタログ本をご覧ください。  
構造については③④⑤のギター自作や修理の本をご覧ください。

- ① 『最新エレクトリック・ギター1000 2004年版』  
(成美堂出版編集部/編集 成美堂出版 2003年) 1階ポ63 763.55/サ  
国産・輸入のエレキギターのほとんどのモデルを紹介。
- ② 『最新エレクトリック・ギターカタログ 2000年版』  
(成美堂出版編集部/編集 成美堂出版 1999年) 1階ポ63 763.55/サ  
資料①の出版年違い(ひとつ前)の資料。
- ③ 『はじめてのハンドクラフト・ギター』  
(遠藤 智義/著 リットーミュージック 2017年) 1階ポ63 763.55/I  
専用工具がなくてもできるギターの作り方を掲載。エレキギターもあり。
- ④ 『エレクトリック・ギター・レストア』  
(中野 伸司/著 海青社 2018年) 1階ポ63 763.55/ナ  
エレキギターの修理の工程がわかる。カラー写真、図を豊富に掲載。
- ⑤ 『<初心者必読>かんたん!ベンリ!初心者のエレキギター・メンテナンス事典』  
(北郷 真/著 ヤマハミュージックメディア 2015年) 1階ポ63 763.55/ホ  
エレキギターの構造とメンテナンス方法がわかる。オールカラーの写真でわかりやすい。



質問:目鬘について知りたい。



回答:「横長の厚紙で目にあたる所に穴をあけ、眉や額、髪などの形を描いて、紐で耳にかけるようにした仮面。百眼(ひゃくまなこ)。」  
(『日本国語大辞典 第12巻 ほうほ-もんけ 第2版』より引用)



調査に利用した図書館資料

- ① 『日本国語大辞典 第12巻 第2版』  
(小学館国語辞典編集部/編集 小学館 2001年) 2階C1 R813.1/ニ  
p.1112 めかずら
- ② 『演劇百科大事典 第5巻』(早稲田大学演劇博物館/編 平凡社 1983年)  
2階C13 R770.33/I  
p.374 めかつら  
元来は小児のおもちゃであるが、江戸期には酔客や太鼓持が用いることがあったとの記述あり。また、博多仁和加のふん装には、ボテ鬘とともに、この種の仮面が用いられているとの説明もある。
- ③ 『日本人形玩具大辞典』(日本人形玩具学会/編 東京堂出版 2019年)  
1階児35 JR759.03/ニ  
p.377 目鬘  
1800年頃から大道芸人や人気落語家が用いたことで次第に世間に広まり、やがて玩具化したことがわかる。





質問: かつお菜が福岡で古くから食べられていたことがわかる本が見たい。



回答: 以下の資料をご覧ください。



- ① 『ふるさとの野菜 日本野菜誌』  
(農耕と園芸編集部／編 誠文堂新光社 1979年) 閉架書庫 626/7  
p.285-287  
植物学上の分類はアブラナ科、作物の分類は「カラシナ」のうちタカナ類に属することがわかる。  
「広茎かつお菜」は在来種を大正10年ごろから改良選抜し、昭和24年9月、農林種苗登録第二号で登録。
- ② 『筑前国産物帳』(西日本新聞社 1975年) 閉架書庫 462.19/7  
p.44 「芭蕉だかな 大葉がらしともいふ」  
江戸時代中期に実施された動植物や鉱物調査の復刻版。各品目に専門家の解説付き。福岡市で栽培されるカツオナ(優良品種に広茎カツオナがある)はこの種類の仲間という解説あり。
- ③ 『野菜の起源と分化』(藤枝 国光／著 九州大学出版会 1993年) 2階E12 626/7  
p.114 江戸時代中期には葉芥菜や高菜類が土着していたことがうかがえるとの記述あり。
- ④ 『日本の食生活全集49 日本の食事事典』(農山漁村文化協会 1993年) 2階D19 383.8/1  
p.94 かつお菜 素材別の全国索引だが、かつお菜が出てくるのはほぼ福岡。
- ⑤ 『日本の食生活全集40 聞き書 福岡の食事』(農山漁村文化協会 1987年) 2階D19 383.8/1  
はしがきに、大正の終わりから昭和の初めころの食生活を再現しているとあり。



質問: 2024年12月3日に韓国で出された戒厳令の全文を、日本語と韓国語で見たい。



回答: <日本語訳>

・全文の日本語訳は、2024年12月4日付けの読売新聞 朝刊第7面に「聯合ニュースから」の転載が掲載されている。

(Web)

・韓国の新聞の日本語版に全文が掲載されている。

① 聯合ニュース日本語版 (<https://jp.yna.co.kr/view/AJP20241204000200882>)

② 朝鮮日報日本語版

([https://www.chosunonline.com/site/data/html\\_dir/2024/12/04/2024120480002.html](https://www.chosunonline.com/site/data/html_dir/2024/12/04/2024120480002.html))

<韓国語>

当館所蔵の韓国の新聞「東亜日報」、韓国の雑誌「週刊朝鮮」・「시사저널(時事ジャーナル)」に戒厳令全文は不掲載。

(Web)

・韓国の多数のメディアのホームページに全文が掲載されている。

① 聯合ニュース (<https://www.yna.co.kr/view/AKR20241203164300504>)

② 東亜日報 HP

(<https://www.donga.com/news/Politics/article/all/20241203/130562697/1>)

③ 京郷新聞 HP (<https://www.khan.co.kr/article/202412032345001>)



## 今月の一冊!

### 『コピー年鑑 2024』

(東京コピーライターズクラブ/編集 宣伝会議 2025年) 2階 C3 R674.35/コピー 初2

前年度に実際に使用された広告で4000本を超えるエントリーの中から選ばれた691作品が収録されています。オールカラーで、ポスターやCMの映像数コマと音声(セリフやナレーション)が掲載され、実際の様子が想像できます。受賞者による自らの作品解説と、全受賞作およびファイナリスト作品の審査選評が掲載され、大変読み応えがあります。

**使ってみました** 各賞や業種(酒類、食品、流通、公共、など)ごとに掲載されています。

索引ではコピーライター氏名から引くことができます。どこから見たらよいか迷ったら、まずはページを開いてみましょう!

大胆なコピーや斬新なデザイン、静謐なポスターに目を奪われます。

身近なポスターやCM、その背後にある意味やメッセージを作品解説や選評で感じ取ってみましょう。

広告とは非常に時代性のある作品であるとともに、見る者の思考に問いかける内面的な性格もあると感じます。

当館はバックナンバーも所蔵しています。その年の広告を知り、時代の空気を感じるのも楽しみ方のひとつかもしれません。



## 総合図書館 専門図書のご案内

読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
				資料番号
人文	地図とデータで見る 宗教の世界ハンドブック	フランク・テタール/著 蔵持 不三也/訳 シリル・シュス/地図製作	原書房	162/㊦
	ゴダール、ジャン=リュック JEAN-LUC GODARD	四方田 犬彦/著	白水社	1014879173
社会	法の人類史 文明を形づくった世界の秩序 4000年	フェルナンダ・ピリー/著 高里 ひろ/訳	河出書房新社	778.23/㊦
	ジェンダーフリーの労務管理 多様化する人材と雇用に対応する	小岩 広宣/著	日本実業出版社	1014877367
自然	h 同境定理	J.W. ミルナー/[著] 松尾 信一郎/監訳 川辺 治之/訳	岩波書店	322/㊦
	宇宙科学入門 第3版	尾崎 洋二/著	東京大学出版会	1014879090
				336.4/㊦
				1014878308
				415.7/ミ
				1014878225
				440/オ
				1014878233



## 今月の展示 ~総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内~

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、ぜひご覧ください。

《人文科学》 **日本の武具**

《社会科学》 **ラジオ 100年**

《自然科学》 **医療の歴史**

《国際》 **芥川龍之介の世界**  
~生誕135周年・没後100年~

《IF RCI》 **図書館の使い方**

《国連》 **国際マザーアースデー**